

地域密着型金融の推進計画について

1. 取組み方針

地域密着型金融の推進については、当金庫の基本理念である「堅実公正な経営に徹し、地域社会の繁栄に奉仕する。」、そして経営姿勢においても、「地域に貢献し、地域から信頼される信用金庫を目指す。」としており、当金庫の根幹的な方針として取組んでおります。

令和3年4月からスタートした中期経営計画『かわしん 未来への挑戦100～更なる飛躍を目指して～』においても、重要な施策として推進してまいります。

2. 計画期間

令和3年4月から令和6年3月(3カ年) (中期経営計画と並行して計画を推進)

3. 計画期間における重点的な取組み

以下の3項目を重点的な取組みとして、推進してまいります。

- ①お客さまに対するコンサルティング機能の発揮
- ②地域社会貢献への取組み
- ③地域やお客さまに対する情報発信

4. 取組み実績の公表

毎期、当金庫ホームページ等において公表いたします。

【具体的な取組み計画】

①お客さまに対するコンサルティング機能の発揮

お客さまへの支援にあたって、現状の課題を適切に認識するとともに、様々なライフステージにあるお客さまの事業内容や成長可能性・ライフプランなどを適切に把握し、解決策を検討・提案してまいります。

- 新型コロナウイルス感染症対応支援
- 創業・新規事業支援
- 事業承継・M&A支援
- 販促・販路拡大支援
- 人材確保・育成支援
- 技術相談・産学連携
- 外部支援機関との連携強化
- 非対面チャネルの活用
- 信託業務等の相談支援

②地域社会貢献の充実

当金庫は、令和2年4月にSDGs(国連が定めた持続可能な開発目標)宣言を公表しました。地域の皆さまが幸せと未来への希望を感じられる社会の実現を目指すとともに、地域・社会貢献に向けた取組みを充実させてまいります。

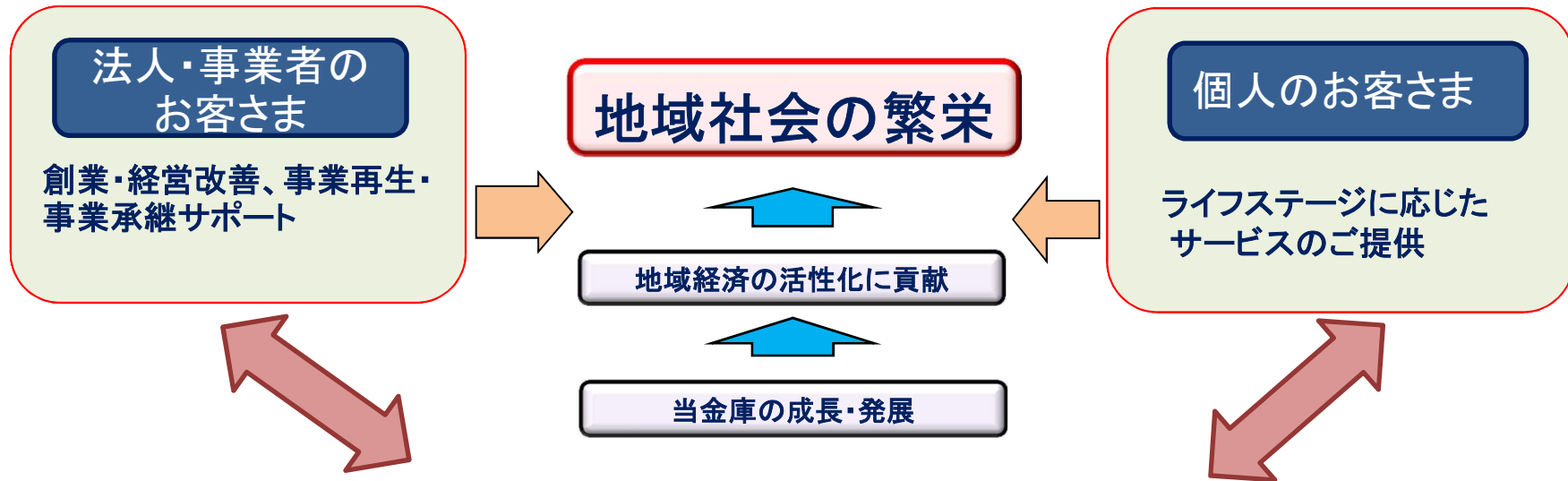
- SDGsの推進強化
- 環境配慮型の機器・設備等の導入
- 金融商品を通じた環境等への支援
- 地域、社会貢献への取組み
- 職員によるボランティア活動
- 高齢者・障がい者に配慮した施策
- 取引の安全性への取組み
- 金融教育活動の実施

③地域やお客様に対する情報発信

地域の皆さまに当金庫の各種取組みをディスクロージャー誌、ホームページ等において情報発信を行ないます。

- ディスクロージャー誌、ホームページ、スマートフォン等による情報発信
- かわしん景況レポート等の発行
- マスメディアを活用

地域密着型金融の目指す姿



①お客さまに対するコンサルティング機能の発揮

- 取引先との継続的な関係強化により、地域と共有される付加価値の創造
 - ・伴走型支援による経営課題解決に向けた取組み体制の構築
 - ・経営課題の解決にフォーカスした主体的な取組みの強化
- 経営改善・事業再生支援等を通じた地域経済に資する取組み
 - ・継続的に取引先の業況を把握し、適切な資金繰り支援の実施
 - ・外部専門家、外部機関等との連携強化
- 非対面チャネルの活用、信託業務等の相談支援

②地域社会貢献への取組み

- 新しい生活様式への転換、新たな産業構造への挑戦への後押し
 - ・IT化支援などデジタル技術による付加価値の創造

③地域やお客さまに対する情報発信

- 自らの取組みについて、具体的な目標や取組みについての発信